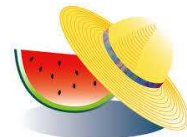


7月

木曽林務課だより



暑い夏休みがやってきました。「みどりの少年団」の交流集会が、令和7年7月25日（金）に王滝村の「松原スポーツ公園」で開催されました。その内容をご紹介します。

「木曽地区みどりの少年団交流集会」が開催されました！

長野県みどりの少年団連盟 木曽地区協議会では、緑豊かな自然の中での共同作業や森林・林業などに関する学習活動を通じて互いに交流を深め、緑を愛する豊かな心を育むことを目的に「みどりの少年団交流集会」を毎年開催しています。

今回の交流集会に、11団95名の少年団員、先生や支援スタッフを合わせると145名の皆さんが御嶽山のふもと王滝村の「松原スポーツ公園」に集結しました。



開会の様子



宮坂協議会長あいさつ

開会式では、協議会長の福島小学校 宮坂校長先生から「他の地域の少年団のみんなとお友達になって、交流が心に残る一日としてほしい」とあいさつがありました。

そのあとの活動発表では、4校（南木曽小、大桑小、上松中、大桑中）から木曽五木や森林の学習、学校緑化や植樹体験の特徴的な発表がありました。



活動発表の様子



クイズラリーの様子



丸太切り

いよいよ班に分かれての交流です。初めて会うお友達と名札づくりや自己紹介で打ち解けたあと、クイズラリーでは、様々なクイズのほか、切り分けた丸太の輪切りの重さを1Kgにする丸太切りクイズや松ぼっくり投げなど体を使うクイズもあって、盛り上がりしました。

最期に木工作とクイズの表彰、交流集会の講評を経て、お弁当を食べて解散しました。

友達との交流の輪を育くむことや、木に触れることで森林・林業に少しでも関心を持つていただくことができました。